

事業所名

スマートキッズプラス豊洲(放課後等デイサービス)

## 支援プログラム

作成日

2024 年

1 月

22 日

|           |              |  |             |   |  |
|-----------|--------------|--|-------------|---|--|
| 法人(事業所)理念 |              | 教育の力により、一人ひとりの可能性を最大限支援することによって、共生社会の実現に貢献します  |             |   |  |
| 支援方針      |              | <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に課題に取り組めるよう、子ども自身の力を信じ、思いに寄り添った関わりをもつ。</li> <li>社会生活に必要な力を育むために、一人ひとりに合わせた課題をスモールステップで設定し、成功体験に繋げる。</li> <li>地域や関連機関と密接に連携し、子どもとその家族に最適な支援を検討し、提供を行う。</li> </ul> |             |   |  |
| 営業時間      |              | 13 時 30 分 から   | 18 時 0 分 まで | 送迎実施の有無   | あり なし  |
| 支 援 内 容   |              |  |             |   |  |
| 支援方法      |              | 個別課題   |             | 集団・小集団課題  |  |
| 本人支援      | 健康・生活        | 食具、筆記具等生活で使用する物の練習<br>生活スキルとしての清潔の維持や身だしなみ管理の課題<br>利用者を主体とした自身で取り組むトイレトレーニングの課題  |             | 自立した生活を送るための買い物学習<br>危険個所の理解や災害時等に関する避難訓練の実施<br>身だしなみや清潔保持に関する知識習得のための活動  |  |
|           | 運動・感覚        | 指導員の動きや他者の行動の理解と模倣(指・身体の動き)の課題<br>活動時や課題実施時の姿勢保持の課題<br>視空間認知の発達や目と手の協調性ためのビジョントレーニング課題   |             | 指先の操作や巧緻性のための微細運動(製作等)<br>音楽と触れ合いながら身体的、感覚的感覚を入れる(リトミック等)。<br>指先の感覚や操作に関わる活動(粘土、紙やぶき、箱の中身はなんだろう?等)  |  |
|           | 認知・行動        | 特性における認知の偏りを緩和し、興味・関心の幅を広げる課題<br>行動障害や自傷・他害等の改善を目指すスケジュールや構造化への理解の課題<br>見通しを持つことで安心して過ごせるようスケジュールや構造化への理解の課題   |             | 記憶保持に関わる活動(覚えて真似っこ、神経衰弱、山手線ゲーム等)<br>金銭の理解に関わる活動(お買い物練習、金額当てクイズ等)<br>数字の理解に関わる活動(全部でいくつ?、数字当てゲーム、ビンゴゲーム等)                                  |  |
|           | 言語・コミュニケーション | 人との相互作用によるコミュニケーションとしての1対1での関わり課題<br>文字や文章の読み書きの理解のための課題<br>コミュニケーションスキルの獲得・向上のための(指差し、身振り、サイン等)の課題  |             | 口頭での指示理解や説明内容の理解のための活動(スリーヒントクイズ、メモをとってみよう)<br>口頭以外でのコミュニケーションの練習活動(ジェスチャーゲーム、手話、絵カード等)<br>人との相互理解のコミュニケーション活動(顔き、拍手、OKサインの活用等)           |  |
|           | 人間関係・社会性     | 適切な距離感や丁寧な言葉への理解に関する課題<br>自身の感情理解やコントロールとしての切替・クールダウンに関する課題<br>生活場面で必要な場面理解や他者の感情理解の課題(SST)  |             | 社会性の向上のための活動(SST、ルールを守って協力ゲーム等)<br>自己理解・他者理解のための活動(自己紹介をしてみよう、気持ちの良い言い方・伝え方、クッション言葉、アサーション等)<br>複数の利用者同士の適切な関わり理解のための活動(貸し借り、勝ち負けのあるゲーム等) |  |
| 家族支援      |              | 保護者のみならず、家族全体と本児の関係性に加えて、家庭での困りごとについて整理をし、実際の様子を家庭訪問や口頭で共有を行う事で、その都度有効な対応を検討し、提案していく。<br>保護者との面談や支援内容の共有の時間を通して、発達段階における基本対応や特性に関する基本情報の提供を行い、家庭で可能な適切な対応に関して助言を行う。  |             | 移行支援  | 日常的な連携に加え、利用者に対して就学に向けてできる支援について共有を図る。<br>当事業所で作成の個別支援計画を他機関と共有し、課題として取り組んでいることを日常で実践できるように支取り組むことで、利用者に対する支援の統一を図る。 |
| 地域支援・地域連携 |              | 各機関での対応や様子を確認し、日常生活でその対応を活かせるように保護者を含めて連携していく。<br>利用者が定期的に通っている専門機関と定期的に情報交換を行い、参考にして本事業所内での支援に活かしたり、学校や家庭での生活に活かせる具体的な対応を提案する。  |             | 職員の質の向上   | 経験年数別の階層別療育研修・組織人研修、虐待防止研修、感染症対策防止研修等の実施。<br>心理士等専門家を交えたミーティング、事例検討の定期実施。  |
| 主な行事等     |              | 避難訓練(火事、地震、水害、防犯等)、課外活動(公園、水族館、図書館、デニーズ)、調理活動(フルーツポンチ・スイートポテト・ピザ・アイス)、保護者会、ハロウィンパーティー、クリスマス会   |             |   |  |